

令和4年度事業報告

1 事業執行状況

(1) SDGs実践事業

開催日	名称	開催方法・場所	内容
8月7日(日)	SDGsワークショップ(オンラインゲーム)	オンライン	<p>「環境の日」ひろしま大会の関連イベントとして、小中高生を対象としたオンライン版SDGsカードゲーム「ポッシブルワールド」を実施。協力会員がゲームに参加し自社の取組等を紹介</p> <p>【参加協力会員】 (株)ジラフコーポレーション、(株)こっこー、光和商事(株)、花王グループカスタマーマーケティング(株)</p> <p>【参加者数】10人 「自分に与えられたミッションのことだけ考えていたら世界がうまく回らないということがよくわかった。」</p>
12月2日(金)	SDGsシンポジウム	オンライン	<p>フォーラムのSDGsの取組支援をPRするとともに、取組機運を醸成するために、会員による取組の報告や意見交換を内容とする会員対象のシンポジウムを実施</p> <p>○基調講演 「折り返し地点を迎えるSDGs」 (株)日本総合研究所創発戦略センター シニアマネージャー 橋爪 麻紀子氏</p> <p>○会員等による事例発表 (一財)広島県環境保健協会 広島テレビ放送(株) (株)サトー広島支店 (株)Taisei ひろしまSDGsBiz推進協議会</p> <p>○発表者による意見交換</p> <p>【参加者数】70人・団体 <満足度>84% <活用意欲>100% 「今後も、様々な業種企業の取組みを聞いてみたい」</p>

1月18日(水)	SDGsセミナー&ワークショップ(広島商工会議所との共催)	オンライン会場	<p>SDGsについての理解が進むよう、レベルに応じた内容の講座を実施した。</p> <p>○中級講座では、SDGsと事業を紐づける方法について、講義した</p> <p>○上級講座では、講師の助言を受けながら、ロジックモデルを用いた紐づけ作業をグループワークで具体的に体験した。</p> <p>【講師】 (株)日本総合研究所創発戦略センター シニアマネージャー 橋爪 麻紀子氏 マネージャー 長谷 直子 氏</p> <p>【参加者数】 中級講座 30人 <理解度>93% <活用意欲>100% 「社内へ浸透させる5つの視点・インパクトとその指標・目標値・測定方法など、再考したい点が見つかった」</p> <p>上級講座 10人 <理解度>100% <活用意欲>100% 「SDGsの取り組み(紐づけ等)への理解が進みました。」</p>
3月28日(火)	SDGs会員組織内普及啓発事業	希望する会員企業・団体に派遣	<p>ひろしま地球環境フォーラム会員が実施するSDGsワークショップに講師を派遣</p> <p>【令和4年度利用会員】 1社</p>

(2) 環境保全実践活動事業

開催日	名称	開催方法・場所	内容
10月1日(土)	クリーン&サンフレッチェ	エディオンスタジアム周辺	エディオンスタジアム周辺で環境美化活動や環境クイズ大会を行った後、参加者でサンフレッチェの試合を観戦し、交流を深めた。

(3) 講演会事業

開催日	名称	開催方法・場所	内容
10月13日(木)	環境講演会(広島商工会議所・脱温暖化センターひろしまとの共催)	オンライン・会場	<p>ア オンライン講演会 【演題】「日本のエネルギー政策の現状と課題－カーボンニュートラルに向けて－」 【講師】国際環境経済研究所 理事・主席研究員 竹内 純子 氏</p> <p>イ 企業からの事例紹介 【演題】「省エネお助け隊」を活用した省エネ推進事例 【講師】システム計装(株) 常務取締役 濱本 浩 氏</p> <p>【演題】「現実を直視して受け入れて、意識と行動が変化」 【講師】ホテル白竜湖リゾート 代表取締役 川口 伸二 氏</p> <p>ウ 個別相談会 システム計装(株)、ホテル白竜湖リゾート、(一財)ヒートポンプ・蓄熱センター(補助金執行団体) 【参加者数】80人</p>
3月24日(金)	環境講演会	オンライン	<p>【演題】ローカルSDGs講座「ローカルっておもしろい!広島県内の3つの地域事例からパートナーシップを考える」 【講師】 堀田高広さん(NPO法人INEOASA 理事長) 河野弥生さん(NPO法人西中国山地自然史研究会スタッフ) 本宮宏美さん(NPO法人三段峡-太田川流域研究会事務局長) 【参加者数】35人</p>

(4) 環境普及啓発事業

開催日	名称	開催場所	内容
6月30日(木) ～8月7日(日)	<p>「環境の日」 ひろしま大会 (県、広島市、(一財)広島県環境保全公社、(一財)広島県環境保健協会との共催)</p>	<p>オンライン (特設WEBサイト)</p>	<p>環境保全や温暖化対策について県民の理解や機運の醸成を図るため、県内事業者等による環境保全に関する取組紹介や環境クイズ等を実施 ○会員に対し出展を呼びかけ、11 会員が特設サイト上で情報提供を実施 ○期間を通じて 9,590 ユーザが訪問</p>
通年	<p>環境にやさしいまち福山実行委員会 (中国地方整備局福山河川国道事務所、県東部厚生環境事務所福山支所、福山商工会議所、(一財)広島県環境保全公社、(一財)広島県環境保健協会、福山市と構成)</p>	福山市内ほか	<p>環境月間や3R推進月間を中心に、環境保全意識の高揚を図るための行事を開催 ○環境月間啓発事業 ○環境保全講演会 《対面》 ・2月25日(土)実施 広島県民文化センターふくやま 講師：石原良純(俳優/気象予報士) 来場者：約400人 《オンライン配信》 ・3月11日(土)配信開始 ○環境啓発推進協賛事業 ・福山城築城400年100日前関連イベント(5月22日実施) ～福山の“街”Clean up 大作戦 in 城下町～ 参加人数：182人 ・福山の“海”Clean up 大作戦 in 内海(6月5日実施) ～クレセントビーチ海浜公園～周辺海岸 参加人数：215人 ・環境企画展～海の生き物展～(8月6日～8月11日実施) 福山市リサイクルプラザ 来館者人数：450人 ・環境体験隊 海の生き物調査(8月8日実施) 仙酔島彦浦海岸 参加者47人 ・福山城築城400年関連イベント(8月21日実施) ～福山の“街”Clean up 大作戦 in 福山城～ 参加人数：165人 ・福山の“海”Clean up 大作戦 in 内</p>

			海（10月2日実施） 横山海岸 参加人数：約134人 ・なくそうポイ捨て！やめよう路上喫煙！（11月25日実施） 「夜のClean up大作戦」福山駅周辺 参加人数：83人
8月1日（月）～ 8月31日（水）	2022ひろしま 温暖化ストップ！フェア	オンライン （特設WEB サイト）	温暖化対策についての情報発信を行い、家庭における温暖化防止の取組がより一層促進されるよう、団体紹介や温暖化クイズ等を実施 アクセス数：3,070回
—	令和4年度脱・ 温暖化フェア （ひろしまバスまつり）	—	主催者により中止

(5) 環境管理促進事業

開催日	名称	開催方法	内容
【1回目】 1月17日（火）～ 18日（水） 【2回目】 1月26日（木）～ 27日（金）	環境内部監査員 養成セミナー	オンライン	内部監査員養成セミナーとして、 ISO14001:2015 環境マネジメント システム規格やマネジメントシス テム監査の解説（概要）等を実施 【講師】株日本環境認証機構 講師 竹内 秀年 氏 【1回目】23人（会員：23人） 【2回目】11人（会員：11人） <理解度>100% 「ISO14001 への理解が深まった」
2月7日（火）	環境法令解説 セミナー	オンライン	ISO14001:2015 に対応した環境・法令・ 条例の解説を実施 【講師】株日本環境認証機構 講師 上野 主税 氏 【参加者】13人（会員：13人） <理解度>100% 「法令の知識が得られてよかった」

(6) 環境学習・先進地視察等事業

開催日	名 称	訪問先	内 容
8月27日(土) 8月28日(日)	夏の三段峡野 外博物館 川遊 び名人になれ るツアー	特別名勝 三段峡	三段峡の自然に触れながら親子で 広島環境について考えるエコツ アーを開催 【参加者数】37人 【プログラム内容】 ①川で安全に遊ぶための講習 ②シャワークライミング ③リバーシュノーケリング ④アマゴのつかみ取り ＜満足度＞100% ＜フォーラム認知度＞53.9% ＜環境のための行動をしたいと思います ようになった＞76.9% 「魚の泳ぐ豊かな生態を間近にふれて、 環境を守る行動の必要性を学んだ。」
1月21日(土) 1月22日(日)	おみせの中 でかんきょうに ついて学ぼう！子どもエ コ体験ツアー (㈱フレスタホール ディングスと連携)	フレスタ 海老園店 フレスタ 中筋店	リサイクルステーションや店舗を活用 したエコツアーを開催 【参加者数】20人 【プログラム内容】 ①環境クイズ ②リサイクルステーション見学・リサ イクル体験 ③店舗内の環境マークを探すスタンプ ラリー ＜満足度＞93% ＜フォーラム認知度＞44% ＜環境に配慮された商品を意識するよ うになった＞89% ＜リサイクルへの関心が高まった＞ 89% 「普段見ることのない機械で圧縮され た缶やペットボトルの実物を見られた こと、また、圧縮することで一度にた くさんトラックに積み運べ、ガソリン の消費を抑えられることが理解できた ため良かったと思いました。」

2月4日(土)	もみのき森林公園で冬の大冒険こどもエコツアー	もみのき森林公園	冬の雪山を活用したエコツアーを開催 【参加者数】37人 【プログラム内容】 ①スノーシューを履いて雪山探検 ②薪割体験 ③薪、廃材、落ち葉を使って羽釜でご飯炊き・焼き芋 ④雪遊び <満足度>94% <フォーラム認知度>33% <自然環境への関心が高まった>75% <環境保全のための行動をしたいと思いますようになった>42% 「はじめての経験だった。動物の足あとをみたり、雪の多さに感動したり、普段できない体験だった」
—	環境先進企業視察会 (広島商工会議所との共催)		中止

(7) 廃棄物抑制啓発広報事業

地球温暖化対策や、プラスチックごみの海洋流出防止対策等の幅広い環境保全に係る情報やその取組みを、テレビ等の広報媒体にて紹介することで県民の理解及び実践行動を促す。(テレビ放送等：株式会社中国放送、記事広告：株式会社アドプレックスに委託)。

1 テレビ放送等

(1) テレビ番組「イマナマ！」

- ・環境特集「つながるしあわせ」全6回

8月23日(火)「都会のゴミ」

9月23日(金)「アップサイクル」

10月19日(水)「水力発電」

11月30日(水)「有機肥料」

12月8日(木)「エネルギー高騰」

12月16日(金)「地球温暖化対策」

- ・情報コーナー「くらしナビ」

7月7日(木)三段峡子どもエコツアー事前告知

9月12日(月)三段峡子どもエコツアー事後報告

12月21日(水)省エネアイデアソン事後報告

1月27日(金)フレスタ子どもエコ体験ツアー事後報告

2月14日(火)もみのき森林公園子どもエコツアー事後報告

(2) テレビCM

- ・環境問題等に関するCMを3パターン、計80本放送(令和4年7月～令和5年2月)

(3) その他

- ・ラジオ放送において海洋ごみ問題に関する特集(約10分を放送)

- ・県内商業施設にて海洋ごみ問題について啓発(講師：さかなクン、参加人数：160人)

- ・フードフェスティバルにてPRパネル及びクイズパネルを掲示
- ・海ゴミ啓発イベントにてPRパネルを掲示

2 記事広告

- ・タウン情報誌「TJHiroshima」1月号（令和4年12月25日発行）に記事広告を掲載

2 その他

名 称	内 容
事務局からの情報提供（随時）	行政からのお知らせや環境関連行事などの情報を提供
令和4年度会員アンケート	SDGsの取組状況等についてアンケートを実施

令和4年度収支決算

1 収入の部

(単位:円)

区 分	予算額	決算額	差 異	摘要
1 会費	5,900,000	5,838,000	△ 62,000	
2 セミナー参加費	525,000	415,000	△ 110,000	
3 補助金	5,000,000	5,000,000	0	県補助金(環境啓発広報)
4 寄附金	400,000	248,556	△ 151,444	レジ袋無料配布中止による収益金
5 雑収入	79	12,220	12,141	預金利息・SDGs/バッジ購入費
6 前年度繰越金	7,463,153	7,463,153	0	
合 計	19,288,232	18,976,929	△ 311,303	

2 支出の部

区 分	予算額	決算額	差 異	摘要
1 事業費	15,500,000	12,236,286	3,263,714	
(1)SDGs実践事業費	3,200,000	2,294,656	905,344	シンポジウム、セミナー、グッズ作製費、カードゲーム関連
(2)環境活動事業費	600,000	325,673	274,327	グリーン&サンフレッチェ2022
(3)環境講演会事業費	900,000	227,660	672,340	講演会2回分
(4)環境普及啓発事業費	900,000	616,505	283,495	環境の日ひろしま大会、環境にやさしいまち福山等
(5)環境経営促進事業費	1,900,000	1,551,950	348,050	ISO14001等セミナー
(6)環境啓発広報事業費	6,000,000	5,622,430	377,570	啓発・広報委託・記事広告等
(7)環境学習支援事業費	2,000,000	1,597,412	402,588	こどもツアー(寄附金の使途として想定)
2 管理費	1,500,000	1,519,978	△ 19,978	人件費、広報費、会議費等
3 予備費	2,288,232	0	2,288,232	
合 計	19,288,232	13,756,264	5,531,968	

預金区分	期首残	期末残
広島銀行	2,694,773	2,158,119
もみじ銀行	2,515,272	1,659,418
広島信用金庫	2,253,108	1,403,128
計	7,463,153	5,220,665